

開発途上国船員養成事業（教育者受入） ODA事業

1. 事業概要

本事業では、各国船員教育機関の教官のスキルアップを図るため、フィリピン、インドネシア、ベトナム及びミャンマーから船員教育者を日本に招き、（独）航海訓練所及び（独）海技教育機構海技大学校において、教育現場における実務内容に即した研修を行い、日本の船員養成スキルを各国の船員教育に反映させる。

2. 研修対象者

日本商船隊と関係の深い各国船員教育機関の船員教育者
（平成25年度 20名受入、対象国：フィリピン、インドネシア、ベトナム、ミャンマー）

3. 研修内容（研修期間：10週間）

- ① （独）航海訓練所練習船「大成丸」、「青雲丸」における5週間の乗船研修
- ② （独）海技教育機構海技大学校における5週間の専門（座学）研修

